

2012年12月17日

各 位

SBSホールディングス株式会社

コンプライアンス推進委員を対象に研修会を開催 ーグループ各社における推進役として必要な知識・スキルを学ぶー

SBSグループは、11月30日、コンプライアンス推進体制強化の一環としてグループ各社のコンプライアンス推進委員（以下、推進委員）を対象にした研修会を初めて開催、20名が参加し、推進役として必要な知識・スキルを学びましたのでお知らせいたします。



当グループは、行動憲章および各種規程のもと、各社の役員で構成される「コンプライアンス委員会」による方針決定と各社の総務部長（相当職）からなる「コンプライアンス推進委員会」による推進、内部通報窓口や職場何でも相談室の設置、階層別社員研修における必修科目化など、コンプライアンス推進体制を構築しております。

なかでも各社で選任されている推進委員はコンプライアンス推進の要です。推進委員は、法改正、監督官庁の指導内容、不祥事に関する再発防止策などの重要事項や、グループ規程改訂、事務厳正化・統一化などの決定事項を自社内に周知徹底させること、コンプライアンス意識を職場に浸透させることを担っており、重要な役割を果たしています。

そこで、コンプライアンスの主管部署である当社リスク・安全統括部が同研修会を企画。外部講師を招き、コンプライアンスの正しい理解、推進委員の役割の確認、職場のコンプライアンス問題のディスカッション、具体事例としてパワハラ問題の理解とその対処をグループ討議するなどの内容で1日研修を実施いたしました。



活発な討議が行われたケーススタディの様子

研修後、参加者からは、「今まで法令順守という狭義で捉えていたが、ステークホルダーの信頼を維持するという広い意味でコンプライアンスが理解できた」、「法令違反や人格否定など定義されたパワハラ行為のほかに価値観の対立による“モヤハラ”の存在を学べた。管理職が職場で萎縮することなく正当な指導・助言ができそう」といった反響が寄せられました。

今後も同研修の内容を充実させ継続的に実施することで、推進委員のレベルアップに努めてまいります。SBSグループは、“社会の期待に応え、社会の期待を裏切らない”ことがCSR経営であると考えます。社会から信頼される企業グループをめざし、今後もコンプライアンス体制の強化に取り組んでまいります。

以上

※研修会の講師は、株式会社プロネクサス鈴木瑞穂氏にお願いいたしました。

■ご参考

<SBSグループ概要>

持株会社：SBSホールディングス株式会社

設立：1987年12月

代表者：代表取締役社長 鎌田 正彦

上場：東京証券取引所市場第二部、大阪証券取引所JASDAQ市場

本社住所：東京都墨田区太平4丁目1番3号 オリナスタワー

資本金：38億円 (2011年12月末現在)

売上高：1,211億円 (2011年12月末現在、連結)

従業員数：12,380名 (うち正社員4,624名、2011年12月末現在、連結)

事業内容：SBSグループは、1987年の創業以来、物流ならびに物流に付帯するサービスを充実させ、ワンストップの物流サービスをご提供することで、お客様の利益創造に貢献してまいりました。グループ内には、食品から超重量物までさまざまな商品を扱う企業群、路線、区域、即日配送まで多様な配送形態にお応えできる企業群、そして、物流施設開発（金融）、環境物流などの専門的な企業群を有しています。

グループ：連結子会社27社 (2011年12月末現在)

主要 企業 と 主 な 事 業	ティーエルロジコム(株)	総合物流、3PL	
	日本貨物急送(株)	一般物流、路線事業	
	日本レコードセンター(株)	一般物流、3PL	
	ティーエルトランスポート(株)	一般物流、3PL	
	(株)エイシーシステムコーポレーション	通関事業、国際物流	物流事業
	フーズレック(株)	食品物流、3PL	
	(株)全通	食品物流、個人宅配	
	SBSロジテム(株)	即日配送、専門物流	
	Atlas Logistics Private Limited	国際物流	
	(株)エーマックス	物流施設の開発、賃貸	不動産事業
	SBSスタッフ(株)	人材派遣、職業紹介	
	(株)総合物流システム	専門物流、廃棄物中間処理	
	SBSファイナンス(株)	リース、保険、共同購買	その他事業
	マーケティングパートナー(株)	マーケティング、通販事業	
(株)ぱむ	広告代理、マーケティング		

URL：日本語<http://www.sbs-group.co.jp> 英語<http://www.sbs-group-ir.com>

以上

■本件に関するお問い合わせ先

SBSホールディングス株式会社

IR・広報部 早乙女 良之

TEL:03-3829-2240/e-mail:contact11@sbs-group.co.jp

※当資料に掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。

以上